

数Ⅱ 【三角関数】 三角方程式

2011 山梨大学 工学部（前期）【1】

$0 \leq \alpha \leq \pi, 0 \leq \theta \leq \frac{\pi}{2}$ のとき、次の方程式を満たす α と θ を求めよ。

$$\begin{cases} 2\cos^2 \alpha - 2\sqrt{2} \cos \alpha + 1 \leq 0 \\ \sqrt{3} \sin \theta + \cos \theta = 2\cos \alpha \end{cases}$$

解答前半部分は $\alpha = \frac{\pi}{4}$ となる。

この結果を第2式に代入すると、 $\sqrt{3} \sin \theta + \cos \theta = \sqrt{2}$

左辺を合成すると $2\sin\left(\theta + \frac{\pi}{6}\right) = \sqrt{2}$

$0 \leq \theta \leq \frac{\pi}{2}$ すなわち $\frac{\pi}{6} \leq \theta + \frac{\pi}{6} \leq \frac{2}{3}\pi$ に注意すると $\theta + \frac{\pi}{6} = \frac{\pi}{4} \quad \therefore \theta = \frac{\pi}{12}$

この問題について、別解を考える。（合成をせずに解く）

数Ⅱ 【三角関数】 三角方程式

2008 関西大学

$3\sin x + \cos x = c, 0 \leq x \leq \frac{\pi}{2}$ で異なる2つの解を持つような c の値の範囲を求めよ。

通常は合成して共有点を2点持つ c の範囲を求めるが、

ここでは $\cos x + 3\sin x$ を $\begin{pmatrix} 1 \\ 3 \end{pmatrix} \begin{pmatrix} \cos x \\ \sin x \end{pmatrix}$

と内積として視覚的に異なる2つの解を求めることができる。

(解答)

$$c = \cos x + 3\sin x = \begin{pmatrix} 1 \\ 3 \end{pmatrix} \begin{pmatrix} \cos x \\ \sin x \end{pmatrix}$$

$$\vec{a} = \begin{pmatrix} 1 \\ 3 \end{pmatrix}, \vec{b} = \begin{pmatrix} \cos x \\ \sin x \end{pmatrix} \text{ とおいて } c = \vec{a} \cdot \vec{b} \quad \dots \textcircled{1}$$

$\vec{a} \cdot \vec{b}$ の始点を原点 O とすると、 \vec{b} の終点は半径1の円上に存在する。

(ただし、円は第1象限に限定する)

$B = B_1$ のとき、解ならば

B_1 の \vec{a} に関する対称点 B_2 が円上にあれば $B = B_2$ のときも解。

よって c の範囲は

$$\begin{pmatrix} 1 \\ 3 \end{pmatrix} \cdot \begin{pmatrix} 0 \\ 1 \end{pmatrix} \leq c \leq \begin{pmatrix} 1 \\ 3 \end{pmatrix} \cdot \frac{1}{\sqrt{10}} \begin{pmatrix} 1 \\ 3 \end{pmatrix}$$

$$\therefore 3 \leq c \leq \sqrt{10}$$

